

令和2年度指定管理者制度運用委員会における沖縄県営都市公園の
令和元年度指定管理者モニタリングの検証結果

1 日 時 令和2年8月5日（水）～6日（木）

2 場 所 県庁11階第4会議室 他4箇所

3 出席者 委 員：5名

（委 員）沖縄女子短期大学 総合ビジネス学科 教授 渡久地 啓

（委 員）沖縄税理士会 税理士 西里 恵里紗

（委 員）一般社団法人沖縄県建築士事務所協会 監事 當山 勝史

（委 員）一般社団法人沖縄県PTA連合会 会長 伊禮 靖

（委 員）公益財団法人沖縄県老人クラブ連合会 常務理事 新城 智美

4 議 事

沖縄県営都市公園（浦添大公園）の令和元年度指定管理者モニタリング実施結果の
検証

5 検証内容

- ① 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適正になされているか
- ② 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
- ③ 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか

6 議事の概要

沖縄県営都市公園（浦添大公園）のモニタリングについて、大きな指摘は無かった。

7 審議事項（主な質疑応答） ○：委員 ■：都市公園課

○ 当公園のみでないが、外国人利用者の増加に伴う公園施設内の看板や説明版等の言語表記について、すべてを英語や中国語、韓国語等に翻訳してそれぞれに掲示するのでは費用が掛かると思う。例えばQRコードを活用し、スマホで読み取る仕組みを構築するなど、ITを活用してはいかがか。

■ 実際の事例研究や今後の導入可能性について検討していきたい。

労働条件等自主点検表

施設名称	浦添大公園	対象年度	令和元年度
指定管理者名	沖縄県緑化種苗協同組合		

確認事項	指定管理者による確認結果																					
<p>1 労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職（解雇の事由を含む。）については、書面を交付しなければなりません [労働基準法（以下「法」といいます。）第15条]</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している</td> <td style="width: 15%;">労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している</td> <td style="width: 15%;">労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない</td> <td style="width: 15%;">労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している</td> <td style="width: 15%;">労働契約締結時には明示していない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">（3～5については、改善が必要です）</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない	1	2	3	4	5											
就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない																		
1	2	3	4	5																		
<p>2 就業規則 就業規則（労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職（解雇の事由を含む。）等、労働条件の具体的細目を定めた規則）を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者（パートタイム労働者を含む。）を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません（法第89条） また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません（法第106条）</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 15%;">常時使用する労働者は10人未満である。</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">常時使用する労働者が10人以上である</td> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている</td> <td style="width: 15%;">作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない</td> <td style="width: 15%;">作成してあるが、監督署に届け出ていない</td> <td style="width: 15%;">作成していない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">（3～5については、改善が必要です）</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である				作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない	1	2	3	4	5							
常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である																					
	作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない																		
1	2	3	4	5																		
<p>3 所定休日 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません（法第35条）</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">週休2日制</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">週休1日制</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">完全（毎週）</td> <td style="text-align: center;">月3回</td> <td style="text-align: center;">隔週</td> <td style="text-align: center;">月1～2回</td> <td style="text-align: center;">週1日</td> <td style="text-align: center;">4週4日</td> <td style="text-align: center;">4週3日以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">（7については、改善が必要です）</p>	週休2日制				週休1日制		その他	完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下	1	2	3	4	5	6	7
週休2日制				週休1日制		その他																
完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下																
1	2	3	4	5	6	7																

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
①	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

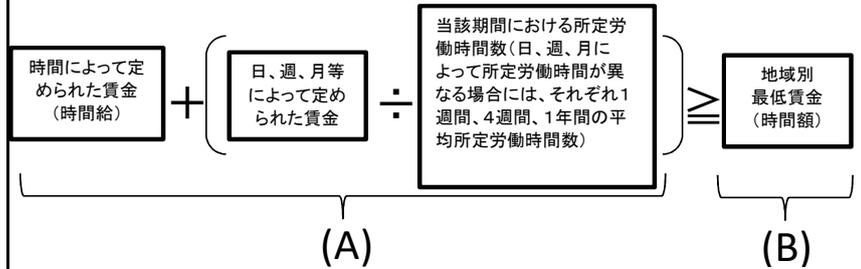
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
①	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険加入従業員数	うち雇用保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	5	5	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	雇用保険加入の条件を満たしているすべての職員に対し、雇用契約書に明記し就労時に加入している。

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(令和2年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険加入従業員数	うち健康保険未加入従業員数	うち厚生年金保険加入従業員数	うち厚生年金保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	5	5	0	5	0

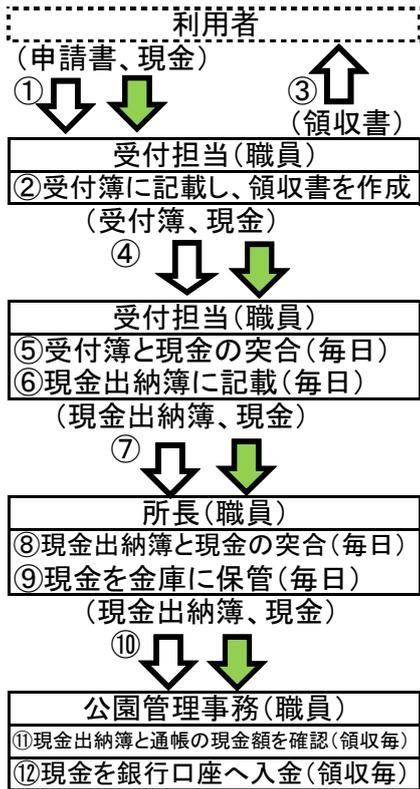
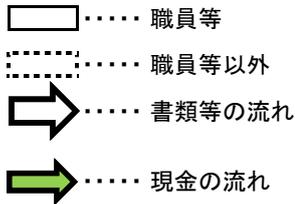
確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	健康保険・厚生年金加入の条件を満たしているすべての職員に対し、雇用契約書に明記し就労時に加入している。

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(令和2年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

料金徴収フロー図

利用料金の名称 浦添大公園の施設利用料金 | 施設の名称 全施設共通※料金表別紙参照



- ① 受付担当職員が利用者から申請書と現金を受取る。
- ② 受付担当職員は受付簿に記載し、領収書を作成。
- ③ 受付担当職員は利用者に領収書を渡す。
- ④ 受付担当職員は現金出納帳へ金額等を記載する。
- ⑤ 受付担当職員は現金の金額と受付簿の内容を突合する。(毎日)
- ⑥ 受付担当職員は⑤で確認した現金額を現金出納簿に記載。(毎日)
- ⑦ 受付担当職員は現金出納簿と現金を所長に引き継ぐ。(毎日)
- ⑧ 所長は現金出納簿と現金の金額を突合する。(毎日)
- ⑨ 所長は現金を金庫に保管する。(毎日)
- ⑩ 所長は公園管理事務職員へ現金出納帳と現金を引き継ぐ。(領収)
- ⑪ 公園管理事務職員は現金出納簿と現金額を確認する。(領収毎)
- ⑫ 公園管理事務職員は、現金を銀行口座へ入金する。(領収毎)

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	浦添大公園	対象年度	令和元年度
------	-------	------	-------

【 目 次 】

I.	履行確認	
1.	維持管理業務	1
	(1) 清掃	
	(2) 保守・点検	
	(3) 保安・警備	
	(4) 小規模修繕	
	(5) 備品購入	
	(6) 防犯・防災対策	
	(7) 料金徴収業務	
2.	運營業務	3
	(1) 利用実績	
	1) 利用者数等（又は入居率等）	
	2) 施設稼働率	
	3) 教室・イベント等参加者数	
	(2) 運営企画	
	(3) 受付・接客	
	(4) 広報	
	(5) 情報管理	
3.	自主事業	7
II.	サービスの質の評価	9
	1. 維持管理業務	
	2. 運營業務	
	3. 自主事業	
	4. 総合評価	
III.	サービスの安定性評価(財務状況)	10
	1. 事業収支	
	(1) 収入	
	(2) 支出	
	2. 経営分析指標	
IV.	総合評価	13
	1. 目標	
	2. 評価結果	

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	県営浦添大公園	対象年度	令和元年度
指定管理者	沖縄県緑化種苗協同組合 指定期間:平成27年4月～令和2年3月	所管課	土木建築部 都市公園課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
日常清掃: 巡回中や作業班の現場移動の際に落ちているゴミは拾い、常に清潔な公園の維持に努める。	○		中国語圏の公園利用者は増加の傾向が続いており、園内美化のために日、英、中国語で掲示し協力と声かけを行ってきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施している。	多言語の案内板を継続し設置を行いマナーの遵守を促すことが課題となっている。
定期清掃: 快適・清潔な公園を維持するため、トイレや駐車場、主要園路等を定期的に清掃し美観を維持する。	○		トイレの巡回や清掃、園路の定期清掃はこまめに行ってきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施している。	今後も美観を維持し、利用者が特に多い「遊び広場」のトイレについても、こまめに点検、清掃、ゴミの回収、ペーパーの補充に努め、草木の成長の早い夏季には効率よく草刈清掃を行い美観維持に努めている。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
公園施設で、法律により保守点検が義務づけられている施設については、各法令を厳守し保守点検を行う。	○		利用者の多い「遊び広場の遊具」は不具合が多いので、安全のため使用禁止にし、修繕は早めに協議、対応してきた。また、利用者には遊具を新設した「憩いの広場」利用を勧められている。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施している。	遊具・施設の老朽化は進んでいくので、なおいっそう丁寧な点検を行い、業者の情報も活用し、安心利用ができるように対応している。金額が大きい修繕については公園施設長寿化計画書(H25年度)に基づき検討し県と協議する。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
日常的な公園の安全として、事件や事故の未然に防止するため常駐警備を1箇所以上設置し、園内管理者と警備員による園内警備を行う。	○		外国人観光客のレンタカー、バス使用が増加してきたので、駐車場利用を日、英、中国語で掲示し、利用者のスムーズな駐車場利用が行われた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施している。	外国人利用者にもわかるよう掲示を多言語化している。夜間国道パトロール隊、学校、利用者との情報交換を密にし、防犯安全対策、事件・事故の未然防止に努めている。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
遊具・施設の毎朝、日常点検を行い、危険度・必要等で優先順位を決め、予算の範囲内で順次修繕を行う。	○	夜間 ○	利用者の多い「遊び広場の遊具」は不具合が多いので、安全のため使用禁止にし、修繕は早めに協議、対応してきた。また、利用者には遊具を新設した「憩いの広場」利用を勧めている。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施している。	「遊び広場」前の連絡橋工事は第1工区まで完了し、閉鎖していた駐車場を通常通り開放した。外国人利用者にも分かる用、多言語で掲示した。夜間国道パトロール隊、学校、利用者との情報を密にし、防犯安全対策、事件・事故を未然に防止に努めている。外国人利用者に公園利用が分かるよう、どんな対応をしていくかが課題。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
清掃業務、植栽管理を中心に作業に支障のないよう予算の範囲内で購入する。	○		備品は使用後の手入れを丁寧に行い、不具合は修理し長く使い続けてきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施している。	清掃業務に使用する用具類は利用者の増加に伴い、消耗が激しい。備品が長持ちするように使用方法を清掃者との意見交換を行い、予算の範囲内で購入できるかが課題。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
危険を予知するという視点で巡回を行い、作業スタッフも作業箇所周辺の異変や異常、施設の不具合等がないかなど多くの目線で確認を行い、事故や犯罪、災害の未然防止に努める。	○		日頃より緊急時に備えるとともに、発生した場合には利用者及び地域住民の安全確保を第一に、迅速かつ適切な措置を講じてきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施している。	緊急時の連絡体制を管理事務所内・作業員休憩所内に掲示し、発生を想定、利用者の安全を第一にしている確かな行動が出来るよう努めている。市役所、警察署、地域自治会、学校等との情報交換を密にし、防犯安全対策の連携を図れるよう業務に携わってきた。さらに、地域住民との協力関係を築いていくかが課題。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
利用料金の徴収を行う立場を正しく認識し、安全、確実、適正な処理を行う体制を確立し、利用料金の徴収業務を行う。	○		徴収業務は、分かりやすく丁寧な言葉を使い、笑顔で対応してきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施されている。	事業計画どおり、適切に実施している。	使用料金の発生した場合については丁寧に説明し確実、適正な処理を行い、利用者の理解を得られるように対応した。どのようにして利用者へ告知していくかが課題。

1. 維持管理業務 取組改善案	<ul style="list-style-type: none"> ○外国人観光客や公園利用者は今後も増えているので、多言語掲示板を設置したい。 ○公園パンフレットに英語、日本語版を記載し外国人観光客にわかりやすくしたい。 ○公園入口、駐車場、園路沿いに草花を装飾したい。
--------------------	--

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		平成30年実績	事業計画 (目標値)	令和元年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
利用者数	個人利用者数	220,205人	300,000人	273,534人	124%	91%	遊具の充実した公園として認知度は高い。公園全体に分散型施設への利用案内を誘導して行い、またホームページでの紹介を行っている。
	団体利用者数	19,887人	15,000人	23,591人	119%	157%	保育園、学校等及び団体利用者が快適に使用できるよう今後も取組を行う必要がある。
	計	240,092人	315,000人	297,125人	124%	94%	
					評価(①利用状況)	B	

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

[1] 入居率等] ※利用者数等で測れない施設は「1) 利用者数」に代えて記載

		平成30年実績	事業計画 (目標値)	令和元年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
入居率							
入居率等を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。					評価(①利用状況)		

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

2) 施設稼働率

		平成30年実績	事業計画 (目標値)	令和元年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
平均稼働率							
平日・土日祝日別稼働率							
施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。					評価(①利用状況)	-	

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

目標値に対する達成率

- S : 110%以上
- A : 100%以上、110%未満
- B : 80%以上、100%未満
- C : 80%未満

3) 教室・イベント等参加者実績

	内容	H30年実績	事業計画 (目標値)	令和元年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
教室	夏休み自由研究で昆虫標本作りを行った。	16人	24人	29人	181%	121%	親子が協力して、自由研究に提出できる標本が完成した。体験した以外の昆虫標本の作り方、方法を教えていくのが課題。
	春の観察会「食べられる野草の試食会」は食べられる野草、毒のある植物を野外観察した後、野草料理を試食した。	21人	25人	22人	105%	88%	食べられる野草については関心が高く、試食料理はおいしいと言ってくれた。食べてはいけない野草もあるので、観察会等でさらに注意を促すかが課題。
イベント	公園愛護活動	70人	50人	70人	100%	140%	公園利用者、公園工事関係者も参加していただき、活動は盛会だった。活動区分の指示に手間取ったことから、作業段取りの調整が課題。
計		107人	99人	121人	113%	122%	

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開園日数〉	360日	報告書にて実施確認。適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	台風情報や気象警報を活用し、利用者の安全を確保していきたい。課題は雨が降っても楽しめる内容の提案。告知と工夫が課題。
〈開館時間〉 (駐車場利用可能時間)	9:00～21:00			

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
日中は1名以上配置するとともに、適切な配置を行う。	○		日中、1名以上配置し場所、利用等公園への様々な問い合わせは分かりやすく丁寧に答えた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	県民だけでなく、観光客、とりわけ外国人の来園も多くなってきた。丁寧な対応を心掛けている。公園入口の目印となる物が少ないため、案内が難しいことが課題。

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
ホームページ、遊びの本、フリーペーパー等を通して告知していく。	○		ホームページ、新聞、各メディア、毎月作成のニュースレターを通して公園の告知に努めた。またメーリングリストを作成し、最新のニュースを配信した。	公園HP、ニュースレターにより随時実施確認。適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	ニュースレター、ホームページの更新、情報誌等を通して公園の利用案内や工事、季節の花・実の情報を配信し、利用者の来園を促していきたい。利用者に前田高地、浦添城跡、豊かな自然などについて説明できるようにするよう、豊富な知識を要することが課題。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報の適法かつ適正な取り扱いを保護するために、個人情報の重要性を認識し、「沖縄県個人情報保護条例」及び関連法令等を遵守し、「個人情報保護方針」を作成し個人情報の保護の安全管理を徹底する。	○		沖縄県個人情報保護条例及びその他法令を遵守するとともに、個人情報保護方針のもと、個人情報の保護に努めた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	個人情報資料等の取り扱いや管理・保管については、引き続き周知徹底を行う。課題はシュレッダーの活用、業務を円滑に遂行できるよう溜まった紙くず等は定期的に廃棄。

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
盆景作り体験	○		流木にコケをはり、小さな植物を植えて大自然を造形した。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	流木にコケをはる作業から、小さな植物を植えこみ、好みの造形づくりに夢中だった。個人の力量に合わせた説明が課題だ。
初夏の「植物・昆虫観察会」	○		園内を散策しながら、花・実について解説した。昆虫は主にチョウ類の活動時期、幼虫の食べる植物について解説した。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	食べられる野草の説明に、大多数が興味を持った。チョウでは黄色いチョウ2種が混生し見分けるのは難しいと説明すると、子供たちが驚いた。わかりやすい資料作りが課題。
アダンの筆づくり	○		アダン根をたたいて繊維をほぐし筆を作り、完成したら墨で文字やイラストを描いた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	アダン根をたたいて筆ができ、しかも描けることにみんな感動していた。アダン根の太さで筆の大きさが決まるので、うまくそろえるのが課題。
グラウンドゴルフ大会	○		いつも公園でプレーしているグループの交流を目的に開催。日頃からの練習成果を競った。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	日頃出会えない方々と交流できたと喜ばれた。チームによってプレー時間にだいぶ時間差があったので、スケジュール調整が課題。
夏休み自由研究/どんぐり工作	○		子供たちの自由研究の手助けとして開催した。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	沖縄にどんぐりがあることに驚き、親子で楽しく工作したアニメキャラに感激し喜ばれた。子供の器用さに差があるので、親がもっと協力するよう促すのが課題。
夏の自然観察会「植物/昆虫」	○		園内を散策しながら植物の花・実のこと、利用について親子で学習した。昆虫はチョウ類の幼虫の食べる植物について観察した。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	「はらぺこあおむし」の絵本を題材にして、チョウ幼虫の食べる植物はほぼ決まっていると話したら、驚かれた。昆虫について基礎的な資料を準備するのが課題だ。
園芸教室/熱帯花木類の育て方	○		ハイビスカスを中心とした熱帯花木の栽培、特に咲かせ方植え替えを体験した。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	熱帯花木類の栽培方法と咲かせ方については、参加者の関心が高く、喜ばれた。各人の知識の差が大きいため、園芸用語を分かりやすくしていくのが課題。
秋の自然観察会	○		北風とともにやってくる鳥やチョウについて、また公園の役割について説明した。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	初夏には南、秋には北風が吹き、鳥や昆虫たちがやってくる回廊、という参加者の関心は高まった。わかりやすい生物用語をかみ砕いて説明していくのが課題。
園芸教室/接ぎ木体験	○		ミカン類とクメノサクラの接ぎ木について体験した。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	接ぎ木の体験は毎回熱心な方が多い。講師に質問が多く、次回も開催してほしいとの要望があった。台木は人数分用意したが、失敗を想定しての数をそろえるのが課題。
春の自然観察会	○		公園内に育つ食べられる野草、毒のある植物を観察し、野草料理を試食した。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	毎回申し込み者が多く、大人気の講座。キャンセルも多いので、参加できるように人数調整するのが課題。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	2. 運営業務 今後も利用者の意見や要望等を積極的に取り入れ、管理業務内でできる範囲で取り組んでいきたい。 3. 自主事業取組改善案 イベントは参加者からよかったと言われることが多いので、多くの方に参加していただけるよう告知に力を入れていきたい。緑化活動を今後とも実施していきたい。
-----------------------------	--

II. サービスの質の評価

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	H30年評価	R1年目標	R1年評価			
維持管理業務 施設・設備管理	〈満足度〉 71.5% (※1) ・満足40.8% ・やや満足30.7% ・普通22.3% ・やや不満1.7% ・不満4.5%	〈満足度〉 90% (※1)	・満足75% ・やや満足11% ・普通4% ・やや不満9% ・不満1%	A	毎朝丁寧に施設やトイレの清掃をした。利用者の多い日は施設やトイレの巡回を増やしペーパー補充、施設内のゴミ除去に努めた。	古いトイレが多いので、こまめな清掃と照明の点検を行い、安心して利用出来るように努めた。トイレの美観、清潔を持続することが課題となる。
運営業務 接客対応	〈満足度〉 80.8% (※1) ・満足60.1% ・やや満足20.7% ・普通15% ・やや不満2.1% ・不満2.1%	〈満足度〉 90% (※1)	・満足92% ・やや満足2% ・普通3% ・やや不満2% ・不満1%	S	外国人は翻訳機能のあるタブレット活用で、バス停までの案内、タクシー手配要望に多数答えた。今後も続けたい。	自然観察を希望する利用者が増えてきたので、地図の入ったパンフレットを渡し散策を楽しむように努めた。公園の案内板が各所に新しく設置された。多くの方々に長く活用してもらうための維持管理が課
施設・設備	〈満足度〉 80.0% (※1) ・満足47.2% ・やや満足32.8% ・普通11.3% ・やや不満4.5% ・不満4.0%	〈満足度〉 90% (※1)	・満足74% ・やや満足14% ・普通3% ・やや不満6% ・不満3%	A	施設や遊具が老朽化してきたので、不具合のたびに修繕してきた。	遊具は県外観光客、県内在住の外国人を含めて利用者が急増してきたので、点検を重視し安全に務めていく。利用案内を促しリピーターとなって貰えるような取り組みが課題となった。
利用条件	〈満足度〉 77.8% (※1) ・満足47.6% ・やや満足30.2% ・普通17.5% ・やや不満2.4% ・不満2.4%	〈満足度〉 90% (※1)	・満足71% ・やや満足25% ・普通1% ・やや不満2% ・不満1%	S	観光で来園する県外、外国人が増えた。施設の不具合は点検をし修繕してきた。	引き続き不具合のあるローラースベリ台、アスレチック遊具は修繕が必要な状況となっている。
教室・プログラム	〈満足度〉 96% (※1) ・満足79% ・やや満足17% ・やや不満3% ・不満1%	〈満足度〉 90% (※1)	・満足79% ・やや満足21% ・普通0% ・やや不満0% ・不満0%	S	子供や大人が参加出来るイベントを開催してきた。参加した方々の評価は良かった。	自主事業、教室講座等の開催場所の「南エントランス多目的室」の場所が分かりにくいとの意見が多かったので場所の周知方法が課題となる。
自主事業	〈満足度〉 99% (※1) ・満足59.2% ・やや満足39.8% ・やや不満1.0% ・不満0%	〈満足度〉 90% (※1)	・満足77% ・やや満足15% ・普通6% ・やや不満2% ・不満1%	S	講座は、人気か否かで大きく参加数が違う。しかし、どの講座も参加すればほとんどの参加者が満足した。	参加しやすいように今後も土・日に開催していきたい。自然観察は人気が高いので、今後も様々な企画、提案できるようにニーズを把握することが課題となる。
総合評価 (各評価項目の平均)	〈満足度〉 84.2% (※1)	〈満足度〉 90% (※1)	・満足78% ・やや満足14.6% ・普通2.8% ・やや不満3.5% ・不満1.1%	評価 (②満足度) S	遊具利用が多いので、土・日・祝日は新駐車場の案内をした。特にCゾーンのトイレは来園者が多いので、数回のペーパー補給とゴミ除去をしてきた。	利用者の増加に伴い、さらに遊具や施設の安全・安心、清潔が求められている。さらにスタッフが向上心をもって管理・遂行できる様取り組むことが課題となる。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均
各評価項目においてはそれぞれの満足度

- S : 90%以上
- A : 80%以上、90%未満
- B : 70%以上、80%未満
- C : 70%未満

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)

ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

II. サービスの質の評価 取組改善案	<ul style="list-style-type: none"> ○毎朝丁寧に施設やトイレの清掃を行い、利用者の多い日は施設やトイレの巡回を増やし、清掃、ペーパー補充、施設内の美観維持に努めた。 ○外国人観光客の案内に位置図の入った公園パンフレットを渡し、新しい案内板(多言語入り)や、翻訳機能のあるタブレットを活用して利用者のニーズに答えられるような取り組みを行う。 ○新設した遊具施設利用を促していきたい。 ○不具合の遊具は修繕して使えるようにしたい。 ○子供向けのイベント企画を強化したい。 ○利用者の安全、安心を第一として、子供たちが遊べるようにしたい。 ○外国人観光客への情報発信として沖縄県コンベンションビューローを紹介。
------------------------	--

III. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 事業収支

(1) 収入

収入項目		平成30年実績	事業計画	令和元年実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
利用料金収入	施設利用料収入	0	40,000	28,500	-	71%	
	行為の制限に係る利用料収入	79,080	25,000	10,350	13%	41%	
	雑収入	294,532	0	359,862	122%	-	
	計	373,612	65,000	398,712	107%	613%	
指定管理料		31,000,000	31,000,000	31,287,037	101%	101%	
自動販売機収入		3,500,000	3,984,000	3,659,407	105%	92%	使用料含む
不可抗力・大規模修繕等		939,600	0	1,690,200	180%	-	
自主事業収入	自主事業収入	-46,609	373,500	-41,990	90%	-11%	
	飲食施設(展望台。管理等)	917,660	646,000	728,971	79%	113%	
	受取利息	34	0	27	79%	-	
	計	871,085	1,019,500	687,008	79%	67%	
合計(A)		36,684,297	36,068,500	37,722,364	103%	105%	
〈現状分析・課題〉 ・新型コロナウイルスの影響で収入減が懸念されるので、新たなイベントを実施するなど、収入増に向けた取り組みが必要。							

(2) 支出

支出項目	平成30年実績	事業計画	令和元年実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項	
人件費(給与、法定福利費等)	11,172,635	10,155,840	9,864,559	88%	97%		
賃金	0	0	0	-	-		
報償費	0	0	0	-	-		
旅費	1,020	30,000	680	67%	2%		
食料費(会議費)	0	5,000	0	-	0%		
消耗品費	373,296	400,000	288,681	77%	72%		
燃料費	371,108	300,000	234,787	63%	78%		
印刷製本費	308,932	200,000	232,043	75%	116%		
光熱水費	5,456,854	5,550,000	6,018,864	110%	108%		
通信運搬費	429,073	350,000	440,938	103%	126%		
広告料	0	30,000	0	-	0%		
手数料	12,420	10,000	13,473	108%	135%		
施設賠償責任保険料等	54,700	55,000	54,700	100%	99%		
自動車損害保険料	24,930	26,000	23,900	96%	92%		
委託料	14,907,400	14,891,830	15,616,228	105%	105%	汚水槽清掃点検等(駐車場誘導警備)含む	
使用料及び賃借料	614,736	614,792	493,200	80%	80%		
備品購入費	92,678	50,000	80,965	87%	162%		
負担金	13,250	20,000	20,000	151%	100%		
公租公課	856,947	840,000	921,856	108%	110%		
施設修繕費	953,433	850,000	947,729	99%	111%		
不可抗力・大規模修繕等	939,600	0	1,690,200	180%	-		
その他	84,092	50,000	0	0%	0%	原材料費、雑費	
合計(B)	36,667,104	34,428,462	36,942,803	101%	107%		
〈現状分析・課題〉 ・新しく遊具施設に公園利用者増にともない光熱水費も微増しており、今後も節電、節水等の取組を継続していく。 ・修繕、施設管理については、計画的に優先順位を決め実施に努める。							

2. 経営分析指標

評価指標	平成30年実績	事業計画	令和元年年実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	17,193	1,640,038	779,561	4534%	210%	事業計画には不可抗力や、突発的な修繕費用は含まれていない。
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	0%	5%	2%	4502%	44%	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	1%	0%	1%	104%	587%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	30%	29%	27%	88%	91%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	41%	43%	42%	104%	98%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)	147	138	135	92%	98%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)	124	124	114	92%	92%	
〈現状分析・課題〉 ・自主事業の微増とコスト削減を両立したことで、収益の改善が見られる。						

評価(③財務状況)	A
-----------	---

【評価基準(③財務状況)】
 収益率(事業収支/収入合計)
 A: 0%以上
 B: -5%以上、0%未満
 C: -5%未満

III. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	・公園は多くの市民にすでに知られているが、県外や外国人の増加も今後見込めるので、浦添市、コンベンションビュロー、観光関連冊子への露出を増やして行く。 ・今後も自主事業の充実を図り、利用者ニーズにあった新規企画開発を行い、利用者の増加に伴う入園者あたりの管理コストを抑えるよう努める。
------------------------------------	--

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。

利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料／利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。
----------------	------------	---

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	260,000人	270,000人	280,000人	290,000人	新型コロナウイルスの影響で利用者数は一時的に減少するが、徐々に増加するものと予想される。
	②満足度	満足度	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	

2. 評価結果

評価項目	評価指標	平成30年実績	事業計画 (目標値)	令和元年実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	令和2年 目標値		
				前年比	計画比						
成果指標	①利用状況	利用者数	220,205人	300,000人	273,534人	124%	91%	Cゾーン遊具施設での、保育園、幼稚園、小学校、学童、外国人利用等も増えてきている。巡回を増やし適切な公園管理が出来るかが課題。	B	施設利用方法や禁止事項、駐車場案内等、利用者に分かりやすい看板(多言語表記)設置をしていきたい。	250,000人
	②満足度	満足度	84%	90%	93%	110%	103%	緑豊かな自然、新しい遊具導入で利用者の満足度は高い傾向にある。いかに安心して利用してもらえるか、各世代や身障者への配慮が課題。	S	今後も利用者が安全で楽しく過ごせるよう、施設点検を充実させ、危険個所の除去に努めていきたい。	90%
財務指標	③財務状況	収益率	0%	5%	2%	4502%	44%	施設の整備、修繕の専門的な業務は外部委託業者へお願いしている、管理業務内での修繕可能であれば実施し経費削減を行うかが課題。	A	自動販売機、有料施設の利用を促し自主事業の利益を上げる工夫をもっとやっていきたい。	0%
活動指標	④重点取組事項	アンケート回収数の増加 ※入場者数に対するアンケート回収数の割合	44	60	54	123%	90%	公園入園者数に対するアンケートの集計が少ない為、アンケートの収集方法の改善が求められる。	B	公園利用者にアンケートの存在を知ってもらうために、現在のアンケートBOX設置場所の変更等を試みたい。	60

総合評価	A
------	---

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

- S : 110%以上
- A : 100%以上、110%未満
- B : 80%以上、100%未満
- C : 80%未満

②満足度

総合評価における満足度 (各評価項目の平均値)

- S : 90%以上
- A : 80%以上、90%未満
- B : 70%以上、80%未満
- C : 70%未満

③財務状況

収益率 (事業収支/収入合計)

- A : 0%以上
- B : -5%以上、0%未満
- C : -5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

- S : 目標を大きく上回る
- A : 目標を概ね達成
- B : 目標を下回る

【総合評価基準】

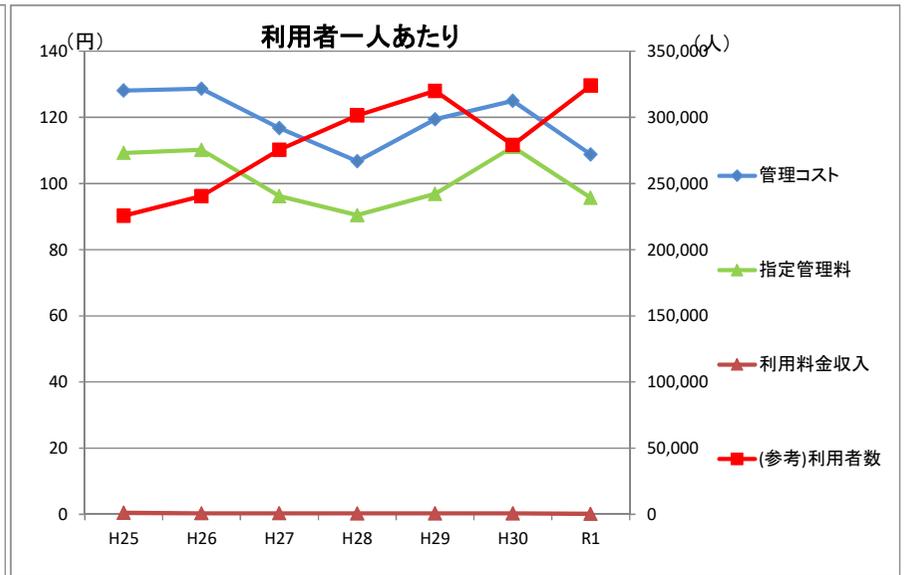
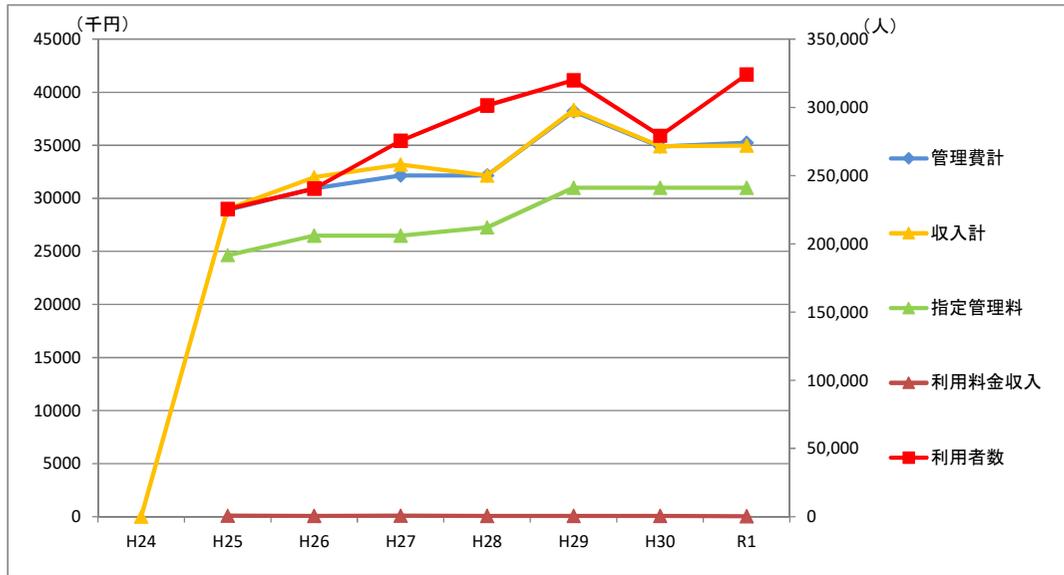
総合評価基準	
S	40点以上 かつ各評価項目においてC評価がないこと
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

経営状況分析シート【施設名称: 浦添大公園】

指標		単位	直営		指定管理																R1	R2	R3	R4
			H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30							
成果指標	利用者数	目標	人																	250,000	260,000	270,000		
		実績	人									225,576	240,452	275,524	301,391	320,002	279,171	324,000	249,000	273,354				
		目標比 H17比	%																					
財務指標	指定管理料	千円									24,640	26,500	26,500	27,257	31,000	31,000	31,000	31,000	31,287					
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%									85.3%	85.7%	82.4%	84.7%	81.1%	88.9%	88.0%	84.7%	84.7%					
	利用料金収入	千円									100	74	85	79	79	79	48	79	31					
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%									0.3%	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%					
	その他収入(自主事業等)	千円														3,420	3,842	3,714	3,532	3,659				
	収入計	千円			0	0	0	0	0	28,989	31,982	33,169	32,133	38,332	34,910	34,992	35,804	37,722	0	0	0			
	管理費計	千円								28,895	30,930	32,169	32,163	38,212	34,884	35,234	36,583	36,942						
収支	千円			0	0	0	0	0	94	1,052	1,000	-30	120	26	-242	-779	780	0	0	0				
収益率(収支/収入計)	%								0.3%	3.3%	3.0%	-0.1%	0.3%	0.1%	-0.7%	-2.2%	2.1%							
/単位	一人あたり管理コスト	円							128	129	117	107	119	125	109	147	135							
	一人あたり指定管理料	円							109	110	96	90	97	111	96	124	114							
	一人あたり利用料金収入	円							0	0	0	0	0	0	0	0	0							



特記事項

R1年度	
H30年度	
H29年度	
H28年度	

目標設定の考え方

R1年度	利用者数の目標値は前年度実績の5%増を見込んで設定。
R2年度	新型コロナウイルスの影響で利用者人数が減ると想定。
R3年度	新型コロナウイルスの影響で利用者人数が減るものの、徐々に回復すると想定。
R4年度	新型コロナウイルスの影響で利用者人数が減るものの、徐々に回復すると想定。